

## 特殊詐欺被害、急増。

2月末現在、昨年同期比の件数約1.6倍、被害総額約2.3倍  
(被害件数42件、被害総額約1億4,221万円)

2月末現在、大分県警が把握した特殊詐欺事案(既遂、未遂を含む) 203件  
うち、固定電話に架かった特殊詐欺事案 114件(全体の56.2%)

## 「犯人と話をしない対策」のためには!!



### 対策1

#### 留守番電話機能、ナンバーディスプレイの活用

##### ○「常に留守番電話設定」で特殊詐欺対策!!

- ・特殊詐欺の犯人は、自分の声を録音されることを嫌がるため、留守番電話が効果的です。
- ・また本当に用件のある相手であれば、留守番電話にメッセージを残すはずです。
- ・留守番電話設定を活用すれば、電話の相手を確認することができます。
- ・電話の相手を確認後、折り返す習慣をつけることで、特殊詐欺被害を防止できます。



##### ○「ナンバーディスプレイ」で特殊詐欺対策!!

- ・ナンバーディスプレイを活用することで、電話の相手を確認することができます。
- ・「知らない番号からの電話」や「非通知電話」であれば、応答しないことで特殊詐欺被害を防止できます。

### 対策2

#### 迷惑電話防止機能付電話機の活用



##### ○「迷惑電話防止機能付電話機」で特殊詐欺対策!!

- ・迷惑電話防止機能付電話機は、電話に出る前に、電話を受ける側に「迷惑電話の可能性がある」などと警告文を表示したり、アナウンスを流してくれます。
- ・また不審電話が架かってきた時に、相手方に「通話内容を録音する」等と警告するとともに、実際に通話内容を録音してくれる機能が付いています。

#### 【迷惑電話防止機能付電話機の購入を検討されている方へ】

- ・令和2年度から県及び市町村では、「迷惑電話防止機能付電話機」を購入する県民の方々に購入費の3分の2(上限1万円)を補助する事業を推進し、電話機の設置促進を図っています。
- ・令和5年度も補助事業を継続することになっていますので、4月以降に購入をする方は、購入前にお住まいの市町村に確認することをオススメします。

